

国  
語

二〇二〇年度

東京純心女子中学校入学試験問題

(二日午前 特待生選抜を兼ねる)

- 一. 解答は解答用紙に記入しなさい。
- 二. 記述問題で字数制限のある場合は、句読点・記号も一字として数えなさい。
- 三. 問題文は上下二段になっています。

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

「ゆな」は高校生。父と母、姉の「舞子」、弟の「史則」の五大家族である。ある日突然、母が病気で倒れ、右半身が麻痺して寝たきりの状態になってしまふ。退院後、家族全員での介護生活が始まった。

【ゆなは、玄関の前に立っている。鞆から鍵を取り出して、鍵穴に差す。鞆が開く音がする。鍵を鞆にしまふ。鞆を肩にかけなおす。ドアノブに手をかける。回す。】①ゆなは考える。このドアを開きながら、いつものように、自分はただいま、と言うだろう。たとえ中に②とわかっていたときでも、同じように、なんにも考えずにただいま、と言っていた。

ああそうだ。自分はずっとなんにも考えていなかった。自分がめぐまれてるし、しあわせだつてことなんか、なんにも気づかずにいる。なんにも考えずに口から飛び出す「ただいま」とおんなじように、毎日の、ほとんどの時間を、自動的に動いて、自動的になんかしやべつて、なんか楽しいような、なんかめんどくさいような、ときどきちよつとしたことで落ち込んだりもして。

③今このドアを開けて言うただいまは、なんにも考えない「ただいま」ではない。

ただいまー、つて言ったら、ああ、おかえりーつて返事が返ってきて、おなかすいたー、と言って母親の顔も見ないで冷蔵庫にまっすぐ進む。今、このドアを開けて、そういうお気楽な展開になったら、どんなにいいだろう。④ゆ

なは、深呼吸を一つした。

「ただいまー」

ゆなはいつも通り玄関のドアを開けながら言う。

「おあういー」

母親の、言葉になりかけのうなるような声が聞えて、やはりこれが現実なのだど、ゆなはつばをのむ。意識して笑顔をつくる。

「お母さん、起きてたー？」⑤できうるかぎり、明るい声を出した。

庭が見える位置に置かれた車椅子で、母親はまどろんでいる。その横で、ゆなは庭から取り込んだ洗濯物を畳んでいる。

「うち、タオルたたむの好き」

ゆなは膝の上で畳んだタオルを、ふわりと積まれたタオルの山の上に載せた。「気持ちのいいもんがつみ重なっていくのつて、やつてる自分も一緒に気持ちよくなれるねんね」

てのひらでタオルの山をぎゅつと押す。

「お母さん、家の中つて、ほんま、いっぱいやることあるんやねえ」

母親の顔を見ると、そうだ、と言うように、左まふたで二回、ゆっくりとまばたきをした。

「今までこれひとりだけでやってたお母さん、尊敬するわ」少し照れくさそうにうつむいたまま言った。「うち、がんばつて、お母さんがしてくれてたとき以上に、家、きれいにしたるな」

「ううな」

「ん？ 今、うちの名前よんでくれた？」

母親の首が左側にこくりと動いた。車椅子にぶら下げてある筆記セットをひっぱり、えんぴつでゆつくりと文字を書いた。ゆなが見守る中で、震える文字が刻まれていった。

⑥ガ ン バ リ ス ギ ナ ヤ

「お母さん」

ゆなは母親の顔を見る。じつくりと見る。目を閉じている。しかし瞼がまだうまく閉じない右目の目尻から、たらたらと涙が流れている。ゆなはカーゼハンカチで母親の瞼をそっと押さえた。

「うん。うち、かげんがようわからなくなるときあるみたいやから、気いつけてみるわ。ありがとう」

(中略)

「あれ、お母さん、寝てはるの？」

帰宅したゆなは、リビングに母親がいないことに気がついた。

「知らんわもう。お母さんなんか」舞子がとげとげした声を出した。

「あれ、おねえちゃん、なんで怒ってんの？ なんかあったん？」

「今日リハビリに行くはずだったのに、お母さん急に行きたくない、って言いあって、一日中ベッドで寝てはんねん」

「そうなんか。お母さん、あんなにがんばってはったのにな。⑦でもうち、それでもええと思う」

「ゆな、なにゆうの。なに、無責任なことゆってるの。お母さん、今ちゃんとリハビリせえへんかったら、一生自分では歩かれへんようになんねんで」

「そりゃあ、でも、人間やもん。辛いときもあるんとかどう？ きつと明日からちゃんとやらはるよ？ お母さん、ほんまはがんばり屋やねんから」

「がんばり屋やのに、行きたくないって言って、ほんまに行かへんかったことが問題なんやないの」

「よっぽどって、ことか」

「そうやん。よっぽどやったら、どうしよう。もうあかん。お母さん、起き上がられへんようになるかもわからん。あたし、つかれたわ」舞子がダイニングテーブルにつつぷした。

「おねえちゃん」

⑧あんだも、お父さんも、フミンくんも、みんな、無責任や」

「無責任って、それなに。もし、責任つてもんがあるとしたら、だれの、なんのための責任やの？ うち、そんなん、ようわからんわ。お母さんが辛いって思うこと、責任やからっていうだけでさせるんは、それこそ辛いだけのことになつてしまうやん」

「そんなこと軽々と言えるんが、お気楽で、無責任なゆなぼんやからやん！ もう知らんわ！ 誰の顔かて見えないわ！」

舞子が部屋を出ていった。ドアが激しい音をたてて閉まる。ゆなは

「シュークリームでも、作ろうかな」

「なんでシュークリーム？」史則がソファの下から顔を出した。

「や、フミくん、おったんかいな」

「舞ねえちゃんおっかないから、隠れてた」

「おねえちゃん、考えすぎやねん」

「しっ」史則は、口に手を当てた。「こういうとき、舞ねえちゃんは、まだそのへんにおつて、話きてたりするで」

「⑩なら、大きい声で言うわ。シュークリーム作るわ。うち、シュークリーム作れんねん。家庭科の授業で習ったから。お母さんが、おいしいわあ、って、前、すっごいほめてくれて、食べてくれたから、また、作るねん。おねえちゃんも、おいしいっていつてくれたしな。こんなん作れるん、すっごいやんって、おねえちゃん、めずらしくうちのこと、ほめてくれたしな。甘いもんあんまり好きやないお父さんかて、おいしいって、食べてくれたしな。甘いもんもどから好きなフミくんは、普通ふつうによるこんでくれるしな」

ガチャリとドアが開いて、舞子が顔を出した。

「そんなにいうなら、作つてや。夕飯ゆふめのしたく始まるまでやで。邪魔じやませんといてな」

舞子は片頬かたほおをふくらませて、きまげそうにうつむいている。

「おねえちゃんに作りかた、伝授したげる」

「えらそうに。あたしはスワンのシュークリームとかだつて作れるんやで」

(中略)

ユナ マイ

シュークリーム

ベリー グー

母親の書いたメモがマグネットで留めてある冷蔵庫の扉とびらを、ゆなが開いた。鼻の頭に汗あせの細かな粒つぶが浮かんでいる。花柄はながら模様のガラスの麦茶入れを取り出す。ピエール・カルダンデザインのコップを流し台に置いて、麦茶を注ぐ。その麦茶を、ごくごくと一気に飲み干した。

「はああ、生き返った。めっちゃ暑かったあ」

ゆなのこめかみから、汗がたらたらと流れる。ゆなは手の甲こうでそれをぬぐう。

「お母さんも、今日、リハビリたいへんやったよねえ」

ソファすわに座った母親が、首を動かす。

「⑪あん、ばらんなあ……」

がんばらんな。ゆなは胸の中で母親の言葉を翻訳する。

「お母さんがまた、リハビリ頑張がんばってくれるん、うち、うれしい」

母親が、ぱたぱたとまばたきをした。左の口角が上がっている。お母さんの笑顔。⑫アンバランスなところがかわいいと、心から思えるようになってきた。

(東直子『トマト・ケチャップ・ス』より。なお、本文には省略等があります。)

問一 【】の文章の表現から、「ゆな」のどのような様子が読み取れますか。

適当なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 家に入ることを急いでいる様子。

イ 家に入ることをためらっている様子。

ウ 家に入ることを悲しんでいる様子。

エ 家に入ることを嬉しく思っている様子。

問二 ——線①「ゆなは考える」とありますが、考えた結果どのようなことに

気づきましたか。説明した次の文の空欄に入る言葉を、本文中からそれぞれ指定の字数で抜き出しなさい。

ほとんどの時間を【 1 八字】【過】していた毎日が実は【 2 四字】なことで、【 3 五字】いたのだということ。

問三 ②に入る適当な言葉を考えて、五字程度で答えなさい。

問四 ——線③「今このドアを『ただいま』ではない」とはどのようなこと

ですか。適当なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 以前のように何も考えずに言っていた「ただいま」ではなく、母親の様子を気遣う「ただいま」であるということ。

イ 以前のように必ず返事の返ってくる「ただいま」ではなく、返事が返ってくることを期待する「ただいま」であるということ。

ウ 以前のように感情を込めて言う「ただいま」ではなく、無意識に声に出る「ただいま」であるということ。

エ 以前のように返事の有無を気にする「ただいま」ではなく、母親の様子を気にする「ただいま」であるということ。

問五 ——線④「ゆなは、深呼吸を一つした」とありますが、この時の「ゆな」

の気持ちとして適当でないものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 緊張    イ 不安    ウ 期待    エ 決心

問六 ——線⑤「できうるかぎり、明るい声を出した」とありますが、それは

なぜですか。適当なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 母親の顔を見ないで済むように、いつも通りをよそおい冷蔵庫へまっすぐ行きたかったから。

イ 母親の病状を気にして気分の落ち込んだまま家に入っていくと、母親に心配をかけると思ったから。

ウ 家に入るのが遅くなったことをごまかすため、楽しいことがあったように振る舞う必要があったから。

エ 言葉をうまく話せない母親と会話をするためには、大きな声で話さなければならぬから。

問七 — 線⑥「ガンバリスギナヤ」とありますが、ここから母親のどのような様子を読み取れますか。適当なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア タオルをうまくたたためない「ゆな」にあきれている。

イ いやいや会話をしている「ゆな」にとまどっている。

ウ 珍しく手伝いをしている「ゆな」をからかっている。

エ いつも以上にがんばっている「ゆな」をいたわっている。

問八 — 線⑦「でもうち、それでもええと思う」について、次の各問いに答えなさい。

(1) 「それ」とは何を指していますか。十五字以内で答えなさい。

(2) なぜ「ゆな」はこのように思うのですか。四十字以内で説明しなさい。

問九 — 線⑧「あなたも無責任や」とありますが、ここから読み取れる舞子の気持ちとして適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 動けない母親の介護に疲れてしまった自分を兄弟がいたわってくれず、悲しんでいる。

イ リハビリに行かない母親に味方する兄弟から自分だけ仲間外れにされたように感じ、とまどっている。

ウ 病気になった母親の将来を心配する自分の気持ちを理解してもらえ

ず、いらだっている。

エ 病気を早く治すためにリハビリに行くべきだという自分の主張を受け入れてもらえず、焦っている。

問十  
記号で答えなさい。

ア 肩をすくめた      イ 腰をかがめた

ウ 手をひろげた      エ 耳をそばだてた

問十一 — 線⑩「なら、大きい声で言うわ」とありますが、ここで「ゆな」は何を伝えようとしたのですか。適当なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア いつも怒ってばかりいる姉よりも、自分の方が家族の役に立っているということ。

イ 家族全員に喜んでもらうために、自分は自分のできることを精一杯やるつもりだということ。

ウ 自分の作るシュークリームは、たくさんの人から褒められるほどとてもおいしいということ。

エ 母親の病状を気づかう姉とけんかをしてしまったが、これからは一緒にひとつのことを成しとげたいということ。

問十二 ――線⑪「あん、ばらんなあ……」とありますが、ここに込められた母親の気持ちを、五十字以内で説明しなさい。

問十三 ――線⑫「アンバランスなところがあるように思えるようになってきた」とありますが、この時の「ゆな」の様子として適当なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 今までは兄弟とけんかが絶えなかったが、母親の病気を通して兄弟の絆きずなが深まったように感じられ、母親の病気が完治しなくてもやっつけてけると安心できるようになった。

イ 母親に対するいらだちはあるが、家でできることを頑張ると笑う母親の表情に嘘うそはないと感じ、リハビリに行かせることをあきらめられるようになった。

ウ 母親の病気に向き合うことができずにいたが、リハビリを頑張る母親の様子を見ているうちに、ありのままの母親の姿を素直に受け止められるようになった。

エ 母親とのコミュニケーションが取りにくくなる現状は受け入れがたいが、筆談は母親の身体的な負担が大きいため、ひとつずつ声を聞き取りながら慣れていこうと考えられるようになった。

□ 次の文章は、惑星物理学者の松井孝典さんとイラストレーターの南伸坊

さんの対談です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

松井 学生時代ですが、上野から東大へ通っていました。不忍池を通るんだけ

ど、七月ごろになると、池いっぱいにはハスの花が咲いてるんです。その風景はなんとも言えない風情なんですよ。匂いといい、花と葉のコントラストといいね。江戸時代から、①ハスの名所ですよ。

南 そうです、すごくいい香りなんですよ。□ ハスの香りって案外みんなかいでないんですよ。池の中にあるから。花のそばに寄れない。

松井 夕方にはしぼんじやいますしね。

南 じつは僕もハスが大好きなんです。ハスの花が咲くときにポンと音がする」ってよく言いますね。そんな音するわけないんだけど(笑)。だから、嫁とふたりでね、ハスの花が咲くときにポンと音がするかどうか調べようというので、ハスを間近で見られる自然公園に出かけたんです。「行ったらもう開いていた」というのじゃだめなんで、②前の晩から池のそばで寝て(笑)。

松井 一回それやってみたいねえー。

南 やりました(笑)。ちようどうつすら夜が明けてきて、ハスの花も何も世の中全体がグレーに見えるようなところに、すごくいい匂いがするんですね。花のそばまで行かなくても。開き始めたときなのかなあ。

松井 いちばん最初に花が咲いたあと、萼が落ちる瞬間は見ましたか。

南 あ、それは見てないですね。萼が落ちるといふことを知らなかった。

(中略)

南 ハスは昔から興味をお持ちだったんですか。

松井 いえ、十数年前に、吉村作治さんに案内してもらって、エジプトの遺跡を見にいったのがきっかけです。

南 ああ、最初におっしゃってた。

(中略)

松井 でも、ハスとかスイレンとか調べだすと、知りたいことがほとんど何もわかっていない。もう、驚くほど何もわかっていない。オオガハスってあるでしょう。

南 はい。それを毎年かぎにいくんです。

松井 (中略) オオガハスというのは食用で、「ハスと文化」の勉強会もやっていた。ところが、ほとんど文化的レベルの話で、X 的なことはやっていなかった。たとえばオオガハスができたのは二千年前ということになっていますが、その二千年の根拠というのが、二千年前の地層から出たというだけの話なんです。オオガハスの実を、炭素14を使ってちゃんと年代を決めて、ということはまだやっていないわけ。

南 あ、そうなんです。でも昔は、

③

松井 地層の年代と一致するかは本当のところわからない。だからハスの実の年代そのものを求めたほうがいい。私はまず検見川の地層からハスの実を掘り出して、年代を決めてやろうと思っっているんです。これだけでもサイ

エンスとしては面白い仕事になる。

南へえ！ほんとに何にもわかってないんですね。

松井 そのほかに、いくらでもやることがある。日本のハスの遺伝子分析ぶんせきをして、その相互そうじの関連を調べるとか。日本でやったら次はインドへ行き、カンボジア、ベトナム、それからだんだん中近東、エジプトへと、いろいろな地域で調べていこうと思っています。そういうことをひとつずつやらないと、知りたいことはわからない。興味を持つと、やることが無数に出てきちゃう。☐、あんまり興味を持ちすぎてもいけない、われわれの場合は（笑）。

南 でも、先生は植物のご専門じゃないわけですよ。そういうことは関係ないんですか？

松井 研究というのは、基本的には同じですからね。その分野の研究者の協力をあおぐのはもちろんですが。

南 自然科学って、分野がさうとう細かく分かれてるじゃないですか。何か共通する方法論みたいなものがあるんですか。

松井 例えば歴史という点に関しては、それが科学いか否か、という意味でいちばんの特長は何かというと、絶対的、あるいは相対的な「時間軸じくが入れられる」ということが科学なんです。これが④人文科学や社会科学的研究と決定的に違ちがうところところです。

南 なるほど。

松井 だから、起源と進化が論じられるわけです。ハスならハスで、それを通

じて、その文明の興亡の、時間・空間的な変化が重なり合うわけですよ。

それが面白いんだけど、植物学の分野ではそこまで広い関心を持つ人はいないようす。ハスは植物としては現代的意味が特に認識されていらないのだから、あまり調べる人がいないようす。

南 やっぱり意味とか意義とかね……。

松井 一方で、古代史の研究者にとつて、ハスは紋章\*4もんじやうとしての興味ぐらいしかない。だから植物学的、花粉分析的、古生物学的には調べられていない。そうすると、私のように発想して知りたいと思つた情報がまったく抜け落ちちゃうこともある。「文明」という意味で考えたらこんなに興味のある植物はないし、世界観へんせんの変遷としても、文明論としても、ハスほど重要な植物はないと私は思っています。だから⑤ハスを調べるのは、文明の本質を探るといふ意味でも重要性があると思ひますが、誰もこれまで調べてこなかった。

南 はい。

松井 ⑥逆に言うありがたい、こんな面白そうなことができそうだとこのは。これで全く新たな「ハス学」をAコウチクアコウチクできるわけですから。

南 楽しそうですね（笑）。

松井 学問というのは、本当はそういうことが醍醐味たいごみなわけですよ。まったく何もわからないところを自分で切り拓ひらいていくといふこの楽しさ。そういうテーマを見つければ本当に楽しめるんです。

（中略）

南 でも、ハスの話は面白いですよ。先生が面白がってる雰囲気ふんいきが伝わればいい。

松井 そういう意味ではほかにもいっぱいあるんですけど、ハスは皆さんにも馴染なじみ深いし。サイエンスとしてもとずっと興味のあることをお話ししても、一般いっぱんの人には興味を持たれにくいから。

南 「ここまでではわかってる、でもここからはわからない」というお話で、一般の人が理解できる範囲はんいのことってどんなことですか。

松井 それはたとえば、系外惑星や太陽系や地球の起源と進化だっといういし、生命の起源と進化だっというい。話題はいっぱいありますよ。時々刻々、知の境界は拡大されているわけですから。去年までわからなかったけど、今年わかったとかね。惑星Bタインサなんかわかりやすい例でね。☐タイタン。タイタンという衛星は、じつはかつてはメタンの海があると思われるけど、行ってみたらなかった。でもメタンの雲はわいている。じゃあ、そのメタンはどこからどのようにしてCキョウキユウキョウキユウされるのかとか。

南 はい。

松井 毎日のように、太陽系天体の新しい画像が送られてくる。(中略)新しい情報が次から次へと得られるわけです。(中略)「じつはここまで見つかったから、こうかもしれない。こういうことを観測すれば、このことが実証できるかもしれない」とかという話になってくる。(中略)どんな問題についても、時々刻々新しいデータが蓄積ちくせきされる、そういう状況じょうきょう変化がいくらかでもある。

南 やっぱり楽しそうですね。

松井 大学でやるような基礎きそ的でピュアなサイエンスというのは、基本的にそういうことなんです。しかし、ハスに関しては、さすがに大学ではやっていない(笑)。外部にDツシキを作つくって、まだ⑦知ち的なお遊びおぼびとしてやっているだけなんです。

南 われわれは、宇宙の話だと「ここまでわかってる」ということがまずわかってないから、「こういうことはあり得る」というお話でじゅうぶん面白いんです。でも、そういう仮説をじつさい自分で証明していくというのは、科学者としていちばん面白いんでしょうね。

松井 本当にEコウフンしますよ。ハスの話だつて、「え、そんなこともわかってないの?」と思うでしょう。

南 思いますねえ。

松井 それを調べるのが面白いんですよ。答えはすぐ出ませんが。自分たちでやらなければいけないから(笑)。

南 はははは。

松井 夢のある面白い話ばかりです。(中略)いくらかでもあるんですよ、このような面白い話が。やろうと思えばできなくもない面白い話がね。そういうことをやれるというのが、人類が豊かさを求めた理由のひとつではないでしょうか。知ち的好奇心こうきしんを満たしたいから、私たちは豊かになりたいと思つたのかもしれない。その研究成果を僕らが社会かんげんに還元すれば、皆さんも本当は豊かさを実感できるといふことですが。

(中略)

南 そうですね。

松井 こんな豊かな時代はこれまでなかった。豊かになったから、宇宙、地球、生命、文明について、こんなすごいことがわかる。そんな時代なんて、今までなかった。まさに皆さんは今、その豊かさを享受できる段階にあるのに、その豊かさを享受しないで科学技術文明を呪っている。これはもったいないじゃないですか。僕らはそれで楽しんでいるからいいんだけど、義務として、国民にそれを還元しなきゃいけないと思っっているんです。とは言え、いろいろ面白いことがいっぱいあって、全部やろうとするとさすがに大変ですけどね(笑)。

南 それ聞けばきくと、明日から我慢して理数系を勉強して、研究者になろうと思う子どもが増えますよ(笑)。

(松井孝典・南伸坊『科学的』って何だ!』より)

なお、本文には省略等があります。

問一  一・ 二・ 三 に入る適当な言葉を、次のア～エの中から一つ

ずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア だから イ たとえば ウ でも エ そして

問二 — 線①「ハスの名所」とはどこを指しますか。本文中から抜き出さない。

問三 — 線②「前の晩から池のそばで寝て」とありますが、何のためにこのようなことをしたのですか。本文中の言葉を使って、説明しなさい。

問四  X に入る言葉を、本文中から漢字二字で抜き出さない。

問五  ③ に入る適当な言葉を考えて、会話体で書きなさい。

問六 — 線④「人文科学や社会科学的研究と決定的に違うところ」とありますが、自然科学のどのような点が「人文科学や社会科学的研究と決定的に違う」のですか。解答欄に合うように本文中から二十五字以内で探し、はじめと終わりの五字を抜き出さない。

【 二十五字以内 】とつづ点。

\*1 コントラスト……二つのちがいが際立っていること。

\*2 萼……花のもつとも外側にあつて、花びらを支えている部分。

\*3 サイエンス……自然科学。

\*4 紋章……家や国、団体などがそれを表す印として用いる図柄。

\*5 ピュア……純粋なこと。

問七 — 線⑤ 「ハスを調べるのは重要性がある」とありますが、このように述べるのはなぜですか。適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ハスは、植物としてはほとんど関心を持たれていないが、どの地域の文明でも世界観を創るという意味では共通しているから。

イ ハスの起源や進化についてはあまり調べる人がいないが、一般の人にとって馴染み深い植物であることは事実だから。

ウ ハスを様々な観点から研究することで、文明の時間的、空間的な変化や、その時代の人々の、ものとのらえ方などがわかるから。

エ ハスが紋章として研究されることで、文明の起源や進化がときあかされて、さらに興味を持つ人が増えると考えられるから。

問八 — 線⑥ 「逆に言うとうれやう」とありますが、なぜ「うれやう」のですか。その理由を本文中の言葉を使って、四十字以内で説明しなさい。

問九 — 線「醒醐味」の意味として適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 一番おもしろいところ      イ 一番むずかしいところ  
ウ 一番あたらしいところ      エ 一番うれやういところ

問十 — 線⑦ 「知的なお遊び」としてやっているだけ」とありますが、ここでいう「知的なお遊び」とはどのようなものですか。解答欄に合うように本文中から、十六字で抜き出しなさい。

【 十六字 】 こと。

問十一 本文の内容として適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 知的好奇心を満たしたことで、科学者たちが豊かになってきたのだから、国民がそれを受け取らないで科学技術を呪うのは当然である。

イ 人類が豊かになることを望んだのは、知的好奇心を満たすためであり、宇宙や生命などについて知る楽しみを見いだすためではない。

ウ 私たちが豊かさを求めたのは、知的好奇心が満たされたからだ<sup>し</sup>と知つたら、理数系を勉強する子どもたちが豊かになるに違いない。

エ 知的好奇心が満たされるといふことは、人類が豊かになった証<sup>し</sup>拠である。国民はその研究成果を受け取ること、豊かさを実感できる。

問十二 ……線A「コウチク」・B「タンサ」・C「キョウキュウ」・D「ソシキ」・E「コウフン」のカタカナをそれぞれ漢字に直しなさい。